

学生活動発表会&ビジネスチャレンジ事業成果 報告会で福工大がW受賞

大学ネットワークふくおか主催

環境・福祉、まちづくりなど実際の地域社会と関わる研究やボランティア活動を行っている学生グループを市民へ周知し、地域の将来を担う人材育成及び学生の研究や活動を地域社会の活性化へ活かすことを目的とした「学生活動発表会」と、学生の創業マインド、チャレンジ精神の養成ならびに社会人基礎力を目的とした「ビジネスチャレンジ事業」の成果報告会が、福岡市のスタートアップカフェを会場に2月20日に開催されました。

学生活動発表会では第一次審査を通過した5グループ、ビジネスチャレンジ事業成果報告会では今年度採択された7グループが登場し、5分間のプレゼンテーションと審査員との質疑応答によって最優秀賞を競いました。

本学からは、昨年10月に福岡工業大学・九州大学・九州産業大学・福岡女子大学の留学生・日本人学生が共同企画して大成功をおさめた「千早並木グローバルフェスティバル」実行委員会が「学生活動発表会」にエントリー。会場でただ一人の留学生、金建明さんが国際交流による相互理解の素晴らしさを雄弁に訴えたプレゼンでは、涙を流す審査員や参加者の姿も見受けられました。「ビジネスチャレンジ事業」では電子情報工学科2年生のチーム「マインツ」が、自分たちで企画した文房具を製作し販売するという事業を進める中で体験した挫折や学んだこと、反省点などを真摯に報告、彼ら自身が製作した「シャープペン定規」を披露すると会場は“おおーっ”と一瞬どよめき、その後暖かな笑いに包まれました。

両者とも惜しくも最優秀賞は逃しましたが、九州大学、九州産業大学、福岡大学、福岡女子大学など並み居るライバル達がエントリーした中で、見事両部門で表彰を受けました。

「大学ネットワークふくおか」では、次年度も学生によるボランティア活動やビジネスチャレンジ事業を支援していくそうです。本学からもたくさんの学生がこのような機会を利用して活動の場を広げていくことを期待します。

最後になりましたが、千早並木グローバルフェスティバル実行委員会の皆さん、マインツのメンバー諸君、本当におめでとうございました！！

【学生活動で表彰を受ける金 建明さん】



【マインツリーダーの関 明仁さん】



【福工大によるプレゼンテーションの様子（左、右）と発表者全員による記念写真（中央）】



この件に関する問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-26-243
 3月2日～17日